



「複雑・複合化したケースに 多機関連携でどう向き合うか」

複雑・複合化したケースに取り組むとき、どのような目標を立てていますか。

“解決すること”を目指し過ぎてしまうと、当事者を置き去りにして支援者側のペースに無理やり乗せてしまう危うさがあります。支援がうまくいく時もあれば、うまくいかない時もあります。うまくいかなかった時は、違った視点で考えることを繰り返しながら、当事者のペースに合わせて関わり続けていく必要があります。その際に必要なのは、違う視点をもった多機関の連携です。

今年度の研修は、ケースをじっくり解きほぐしながら、多機関でアイデアを出し合い、当事者が望む姿に近づけるような支援の方法について考えます。



講師 東京都立大学 室田信一准教授

アメリカの大学・大学院でソーシャルワークを学び、その後ニューヨーク市内の NPO でコミュニティ・オーガナイザーとして勤務。帰国後に博士号を取得。大阪の NPO でコミュニティソーシャルワーカーとして勤務されていました。現在は、東京都立大学にてコミュニティにおける専門職の役割と福祉政策を専門に研究されています。また、厚生労働省地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会の委員を務められていました。

日時 令和7年10月24日(金) 13時30分～16時00分
(13時受付開始)

対象 平塚市内の相談機関、支援事業所、NPO団体、ボランティアグループ
地域の福祉関係者等

会場 勤労会館 3階 大会議室(平塚市追分1-24)

定員 50名(先着順)



申込方法 事前のお申込みが必要です。右下の二次元コードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、お申込みください。※予定人数に達し次第、申込受付を終了します。

申込期間 令和7年9月1日(月)午前10時～令和7年10月14日(火)午後5時

その他 車でご来場の方は、中央公民館北側浅間緑地(12時45分～16時30分まで)をご利用ください。

－主催－

平塚市

平塚市社会福祉協議会

－問合せ先－

平塚市社会福祉協議会 地域福祉推進課

TEL 0463-33-3100



<https://forms.office.com/r/0DUrRvYj7D>